

## 平成28年度 第3回焼津市図書館協議会会議録

1 開催日時 平成29年3月23日(木) 午後1時30分～午後3時

2 開催場所 焼津市立焼津図書館研修室

3 公開可否 可

4 傍聴者 なし

5 出席者 (委員)

村松郁也 委員(会長)

井鍋公子 委員

大木由紀子 委員

大滝由美 委員

齊藤昌平 委員

橋ヶ谷多江子 委員

畑宏明 委員

森亜矢子 委員

山下ひろ子 委員

(事務局)

志賀 図書課課長

法月 図書課参事

岩田 焼津図書館担当係長

藤原 大井川図書館担当主任主査

鈴木 焼津図書館担当主査

## 6 次 第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 議事

① 平成28年度事業報告(事業実績・利用状況)について

② 平成29年度図書館予算(案)について

③ 平成29年度主な事業計画(案)について

④ 焼津市立図書館施設のあり方について

⑤ 平成29年度協議会について

⑥ その他

(4) 閉会

## 7 内 容(要約)

(1) 開会

事務局:(ご参集に対するあいさつと開会のあいさつ)

## (2) 会長あいさつ

村松会長：こんにちは。朝日新聞に市営の本屋があるという記事が掲載されていました。なかなかおもしろいなと思いました。この3月で、学校の先生は異動がありました。この図書館協議会の委員につきましても、任期が2年ということで、今年の5月で満了となり、今回の会議が最後となりますので、どうぞよろしく願いいたします。先日、富士市立図書館に行ってきました。図書館の中がとても広く、焼津図書館の3倍位はあると思います。蔵書数も58万冊あり、焼津図書館が21万冊、大井川図書館が13万冊、CDは焼津図書館が1万4千点、大井川が2千点であります。読むスペースもとても広く、ゆったりとしていました。それでは、議事に入りたいと思います。

## (3) 議事

### ○ 会議の成立について

岩田係長：それでは、ここから議事に入らせていただきます。なお、ただ今出席されている委員は、9名中9名で、焼津市図書館条例施行規則第14条第2項の規定により、本会議は成立しております。会議の終了時間は、概ね15時頃を目安とさせていただきます。なお、委員の皆様の発言につきましては、会議録として焼津市のホームページに掲載されますことを、ご了解いただきますようお願いいたします。それでは、村松会長に議事の進行をお願いします。

### ① 平成28年度事業報告について

村松会長：それでは、次第3の(1)①平成28年度事業報告の事業実績について、事務局の説明を求めます。

鈴木主査：焼津図書館の事業実績について、2月末日現在ですが、こども向け講座を16講座開催しました。「あかちゃんおはなし会」及び「ろうどく会」、「おはなしフェスタ」につきましては、昨年度に比べ、参加者は増加しています。また、「ぬいぐるみお泊り会」を新たに開催し、申込当日で定員がいっぱいになり、大変好評をいただきました。大人向け講座は7講座、その他として5事業を実施しました。その他事業の中では新規事業として、「図書館でジャズ」、「図書館にひな人形を飾ろう」を実施しました。「図書館でジャズ」は、1月22日がジャズの日ということで、館内にジャズを流しました。ひな人形は、図書館職員が事前に折った折紙のおひな様に顔を記入してもらい、館内の柱に貼っていくというものです。

以上です。

藤原主任主査：続きまして、大井川図書館ですが、こども向け講座を16講座、大人向け講座を4講座、その他としまして2事業実施しました。こども向け講座の「おはなしのへやクリスマス会」には、148名と大変多くの方に参加いただきました。両館共通事業としましては、新たに、セカンドブックリストの配布、図書館ボランティアの活用、焼津市立図書館運営基本方針を策定しました。セカンドブックリストの配布は、現在実施している、ブックスタート事業に続き、おすすめの本を紹介したもので、健康増進課で実施している、

1歳6ヶ月児検診の際に保護者の方に配布しています。これは、「焼津市子ども読書活動推進計画（第二次）」に基づき実施しました。図書館ボランティアにつきましては、簡単な本の修理や書架整頓を行う個人のボランティアを募集し、14名の方に活動していただきました。さらに、協議会委員の皆さんにもご意見等をいただきましたが、焼津市立図書館運営基本方針を策定しました。

村松会長：ありがとうございました。平成28年度事業実績について、事務局の報告が終わりました。何か質問等ございましたらお願いします。

村松会長：焼津図書館でジャズを流したとありましたが、図書館の中で流したのですか。例えばどのような曲ですか。

岩田係長：焼津市図書館の中で図書館が所蔵しているジャズのCDを流しました。CDは色々な曲が入っているものを選びました。

斎藤委員：BGMとして流したということですね。

岩田係長：はい、そうです。

村松会長：他に質問等がありますか。

村松会長：それでは、次第3の（1）②平成28年度事業報告の利用状況について、事務局の説明を求めます。

藤原主任主査：平成28年度と平成27年度の貸出者数、貸出冊数、予約件数、新規登録者数を焼津図書館及び大井川図書館それぞれで比較しました。焼津市立図書館につきましては、利用者数が減少傾向にありましたが、3年前より徐々に利用者数が増加しております。2月現在であります。新規利用者数につきましては、対前年比99%で昨年並みであります。貸出者数が対前年比106%、貸出冊数102%、予約件数116%と前年を上回る数字となっています。また、今年の6月より焼津図書館に入館者カウンターが設置されたため、両館の入館者数が把握できるようになりました。焼津図書館につきましては、平日の来館者数平均が609人、土日祝日が889人、全体の平均が718人です。大井川図書館につきましては、平日の来館者数平均が396人、土日祝日が462人、全体の平均が460人です。焼津図書館につきましては、平日と土日祝日の利用者の差が大きく、大井川図書館は差があまりありません。平日と土日祝日を比べた場合、焼津図書館は土日祝日に比べ平日利用者は約70%、大井川図書館の平日利用者は約86%です。特徴として、焼津図書館は、土日祝日に車で出かけて来て、本を借りて帰る人が多く、大井川図書館は、遠くから車で出かけて来て本を借りるというよりは、館内でゆっくりと本を読んでいるというような、地域館的な役割が大きいと言えます。

村松会長：ありがとうございました。平成28年度利用状況について、事務局の報告が終わりました。何か質問等ございましたらお願いします。

委員全員：特に無し

村松会長：次に、次第3の（2）平成29年度図書館予算（案）について、事務局の説明を求めます。

法月参事：平成29年度図書資料購入費について、ご説明いたします。図書資料の購入につき

ましては、読書活動を支援し身近な情報拠点となるよう、常に新しい情報の図書資料を配架することで新鮮度を図り、更に市民のニーズに対応できるよう、多様な図書資料の充実を図ってまいります。平成28年度予算と比較し、焼津図書館資料購入費は2,704千円の増額です。これは、平成29年度和田公民館の改築により、公民館図書室がリニューアルするため、新たな図書を配架するための資料費です。大井川図書館につきましては、平成28年度と同額予算となります。

村松会長：ありがとうございました。平成29年度図書館予算（案）について、事務局の説明が終わりました。何か質問等ございましたらお願いします。

委員全員：特に無し

村松会長：図書館内の資料購入費は昨年度と同額ということで、減額とならず良かったと思います。

村松会長：次に、次第3の（3）平成29年度主な事業計画（案）について、事務局の説明を求めます。

岩田係長：平成29年度の新規事業についてご説明します。通常のブックスタート事業や「おはなし会」に加え、焼津図書館では新たに、「図書館に鯉のぼりを飾ろう」と「図書館でクラシック」を開催いたします。昨年度より実施した、「図書館にひな人形を飾ろう」の講座と同様に、事前に折紙で折った鯉のぼりを用意し、来館者が顔を描き、館内の柱に貼っていき、鯉のぼりを完成するというものです。同時に、関連図書を展示し、貸し出しを行います。「図書館でクラシック」につきましては、9月4日のクラシックの日に合わせ、館内にクラシックのCDを流し、いつもと違う雰囲気やゆったりと過ごしてもらうものです。大井川図書館につきましては、「おはなしのへやinミュージコ 2017 春」として、ミュージコの野外ステージで劇やパネルシアター、大型絵本などを上映する事業を、ボランティア団体と協力し、初めて実施します。また、主な事業として4事業新たに実施します。1点目は、障害者サービスとして、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に登録し、視覚障害者や活字による読書が困難な人への音声デジターや点字図書などの郵送サービスを開始します。2点目としまして、アンケート調査を実施します。これは、「焼津市子ども読書活動推進計画（第二次）」の見直しを行うためと、平成31年度までに、管理運営を含めた「図書館のあり方に関する方針」を定めるために行うものです。3点目として、静岡県で読書に関する講師等の講習会を受講した、県読書アドバイザーの活用です。図書館で実施しているさまざまな事業に、読書アドバイザーとして協力して実施していければと計画しています。4点目として、「ビブリオバトル」を実施します。対象者や実施時期などを早急に検討し、実施したいと思います。

村松会長：ありがとうございました。（3）平成29年度主な事業計画（案）について、事務局の説明が終わりました。何か質問等ございましたらお願いします。

井鍋委員：焼津図書館では、館内でジャズを流したということがありましたが、大井川図書館では実施していないのですか。

藤原主任主査：大井川図書館では、春と秋の「親子ニコニコやいづっこべや」を実施してい

る中で、常にBGMを流しています。

井鍋委員：わかりました。公民館等では、廊下等で作品展示等をしてあり、利用者も作品を見ながら利用できて良いと思いますが、いかがでしょうか。

藤原主任主査：焼津図書館では、「図書館にひな人形を飾ろう」など、館内の柱を使用した展示を行っています。大井川図書館では、季節ごとの催事に関連する本の展示などを行っています。

村松会長：他に質問等ございましたらお願いします。

委員全員：特に無し

村松会長：次に、次第3の(4)焼津市立図書館施設のあり方について、事務局の説明を求めます。

志賀課長：先ほど平成29年度事業の中でご説明しましたが、平成31年度までに、管理運営を含めた「図書館のあり方に関する方針」を定めることになっています。これは、焼津市がこれまで経験したことのない少子高齢化、人口減少社会を迎えるなか、持続可能な公共施設サービスを提供していくために策定された「公共施設個別再編プランの維持管理・運営に関する行動計画」に基づくものです。29年度には、図書館サービスに関して、利用者アンケートを実施します。策定にあたっては、図書館協議会委員のみなさまからご意見をいただきながら、進めてまいります。

村松会長：ありがとうございました。(4)焼津市立図書館施設のあり方について、事務局の説明が終わりました。何か質問等ございましたらお願いします。

委員全員：特に無し

村松会長：次に、次第3の(5)平成29年度協議会について、事務局の説明を求めます。

岩田係長：次回の図書館協議会は6月を予定しています。また、図書館協議会委員の任期が2年であり、平成29年5月31日で満了となります。6月の協議会は新たなメンバーで開催することになります。

村松会長：このメンバーでの協議会は、今回が最後となりますので、ご意見等がありましたらお願いします。

橋ヶ谷委員：図書館は貸し出しだけでなく、色々な機能を担っていると思いましたが、今までは、本を必要な人のために図書館があると思っていましたが、子どもや、若い人や高齢者など、幅広い世代が集う場所になっていければいいと思いましたが。それぞれのニーズに対応することは大変なことだとは思いますが、図書館がそのような場所になれると委員となって感じました。

畑委員：今の子どもたちは、日本の昔話の本等の物語をどれだけ知っているのか。知らない子が多いように思います。新しい本は手に取るが、昔の本は絵も派手ではないので、手に取りにくいということもあると思います。図書館で、日本の昔話や催事などを、子どもたちに伝えることをしていただくと良いと思いましたが。

森委員：図書館で発行している図書館だよりを参考にしています。「ぬいぐるみお泊り会」な

どはとても興味があります。本を手で取って見る習慣が少ない中、ブックスタート事業は、親たちを巻き込んで読書の良さを伝えていて、とても良いことだと思いました。本に触れるきっかけを作ることが大切だと感じました。このような事業を、今後も続けて欲しいと思いました。

大木委員：私も図書館だよりを参考にしています。いかに図書館に来たことが無い子どもを、図書館に来るようにするかとということが課題かと思います。図書館で実施していた、「福ぶっくろ」を参考にさせていただきました。また、「ぬいぐるみお泊り会」についても、今後参考とさせていただきたいと思いました。

井鍋委員：子どもたちには、常に近くに本がある環境を作ってあげることが大切だと感じました。そのような環境を作ることが、大人になっても読書に親しむことができるのではないかと思います。

斎藤委員：図書館で様々なイベントを実施していますが、子どもたちが自然に図書館に行く気持ちができれば良いと思います。焼津図書館より、大井川図書館の方が椅子が座りやすいのでゆったり読書ができると思います。大井川図書館は、子どもたちが少し騒いでも良いスペースを確保できるが、焼津図書館はスペースも狭いため、子どもの声が響き行きにくいと思います。将来、建て替え等があった際には、子どもたちを優先した施設の設計をして欲しいと思います。そういった子どもたちが成長した時に、図書館に馴染むようになると思います。ディズニーランドに行くよりは、図書館に行った方が楽しいよと言ってくれるようになるとういいなあとと思います。

大滝委員：どの年代にも楽しんでいただけるイベントを提供していくことが大切だと思いました。また、ブックスタート等で、読書に触れるいいスタートをきれた子が、大人になっても楽しめる環境づくりが大切だと思いました。成長段階に応じた本を提供していくことも重要なことだと感じました。大井川南小学校では、お母さんの読み聞かせボランティアがとても多く、自分の親が読んでくれるととても喜びます。大人が協力して環境を作っていけたらいいと思いました。

山下委員：おはなし会等を実施していますが、子どもたちの参加者が増えたらいいなあとと思います。また、子どもが子どもに読み聞かせを実施すると、大人が読むよりも、とても興味をもって聞いています。このようなことも、今後続けていけたらいいと感じました。平成 29 年度から実施する、音声デイジーや点字図書の郵送貸出は、視覚障害の人や活字を読むことが困難な人にとっては、読書に親しむことができるサービスが受けられるようになるため、大変ありがたいことだと思っています。

村松会長：ありがとうございました。他にご意見はありますか。

委員全員：特に無し

村松会長：次に、次第 3 の（6）その他について、事務局お願いします。

岩田係長：平成 29 年度焼津図書館及び大井川図書館の開館カレンダーを作成しましたので報告します。

村松会長：ありがとうございました。

(4) 閉会

村松会長：いろいろなご意見を伺わせていただきました。本日の協議会は以上で終了したいと思います。事務局の方にお返しします。

志賀課長：ありがとうございました。以上をもちまして平成 28 年度第 3 回焼津市図書館協議会を閉会させていただきます。委員の皆さまには、任期 2 年、お忙しい中会議に出席していただき、図書館運営につきまして、貴重なご意見、ご提言をいただきまして、厚くお礼申し上げます。本日は長時間に渡ってご審議いただき誠にありがとうございました。